

調査結果の概要

4 水産加工品生産量の動き

見出し	誤	正
(1) 食用加工品生産量 (表8、図21参照) (報告書 47頁)	水産動植物を主原料とした食用加工品の生産量は192万9,528 tで、前年に比べ4%減少した。 〔以下、略〕	水産動植物を主原料とした食用加工品の生産量は193万546 tで、前年に比べ3%減少した。 〔以下、略〕

番号等	表題・図名	表頭・項目等	表側	誤	正	
表8 (報告書 47頁)	食用加工品の加工種類別生産量の推移	食用加工食品	計	生産量(t) 19	1 929 528	1 930 546
				対前年比(%) 19	96	97
			その他の食用加工品	生産量(t) 19	427 451	428 469
		生鮮冷凍水産物	生産量(t) 19	1 661 167	1 657 243	
図21 (報告書 47頁)	食用加工品生産量の加工種類別構成割合	平成19年食用加工品計		192万9,528 t	193万546 t	

見出し	誤	正
(2) 生鮮冷凍水産物生産量 (表14、図29参照) (報告書 51頁)	生鮮冷凍水産物の生産量は166万1,167 tで、前年に比べ1万8,024 t (1%)減少した。 〔以下、略〕	生鮮冷凍水産物の生産量は165万7,243 tで、前年に比べ2万1,948 t (1%)減少した。 〔以下、略〕

番号等	表題・図名	表頭・項目等	表側	誤	正
表14 (報告書 51頁)	生鮮冷凍水産物の品目別生産量	平・19	生鮮冷凍水産物計	1 661 167	1 657 243
		対前年差	生鮮冷凍水産物計	18 024	21 948
図29 (報告書 51頁)	生鮮冷凍水産物生産量の品目別構成割合	平成19年		166万1,167 t	165万7,243 t

統計表

総括表(年次別統計表)

表番号	表題	表頭	表側	誤	正
3 (報告書 64頁)	水産加工品生産量(陸上加工生産量)	19	食用加工品 計	1 929 528	1 930 546
3 (報告書 65頁)	水産加工品生産量(陸上加工生産量)	19	その他の食用加工品	427 451	428 469
			その他の食用加工品 その他	35 130	36 148
3 (報告書 66頁)	水産加工品生産量(陸上加工生産量)	19	12)生鮮冷凍水産物 計	1 661 167	1 657 243
			17)その他の魚類・水産動物類	188 323	184 399

平成19年 水産物流通統計年報 正誤表

統計表（続き）

水産加工統計

表番号	表題	表頭		表側	誤	正
1 (報告書 165頁)	陸上加工都道府県別品 目別生産量	その他の食 用加工品	合計	全国	427 451	428 469
				宮崎	1 996	3 014
1 (報告書 167頁)	陸上加工都道府県別品 目別生産量	その他の食 用加工品	その他	全国	35 130	36 148
				生鮮冷凍水 産物	合計	全国
		宮崎	14 435			10 511
		1 (報告書 169頁)	陸上加工都道府県別品 目別生産量	生鮮冷凍水 産物	その他の魚 類・水産動 物類	全国
宮崎	3 938					14